

西東京の教育



2021.3.15 / No.92

topics

- ① 中原小学校〈新校舎〉完成！
- ② 知ってる!?避難所運営協議会 ほか
- ③ コロナ禍の一年間 ほか
- ④ 国及び東京都教育委員会からの表彰 ほか

中原小学校〈新校舎〉完成！

このたび、中原小学校の老朽化に伴う建替え工事が完了しました。
1月（3学期）から、子どもたちは“いろどり”ある学びの丘のテーマが随所に施された新校舎で学んでいます。



①普通教室



②図工室



③太鼓の授業



④タブレット端末を使用した授業



⑤屋上緑化



⑥体育館



⑦家庭科室・ランチルーム



⑧プール

こんな場所もあります！



赤階段
避難用に使用

黄階段
通常使用

青階段
保健室等への目印

新校舎ってこんなところ！



「広くてきれい」
「大階段が広くて楽しい」
「教室が木目調で落ち着く」
「体育館の暖房が温かい」

などの声がありました。

↑授業の合間にお邪魔して、インタビューを行いました。

ご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症対策



←教職員は毎日、子どもたちが帰った後に、一人ひとりの机や椅子、ドアや水道の蛇口などの消毒を行っています。



保健室には、用途別に2か所の入口があります。室内はパーテーションで仕切られています。→



知ってる!?

避難所運営協議会



そえさん ゆうじさん

災害のときに学校が避難所※になることは知っているけれど、その避難所はどんな人が運営しているんだろう。そんな疑問をそえさんとゆうじさんが、市役所の人に聞いてみました。



大きな地震や、台風による被害のニュースをみるけれど、いざというときはどこに避難すればいいの？

西東京市では市立小・中学校が避難施設に指定されているんだ。自分の家の最寄りの学校をあらかじめ確認しておくことが大切だよ。



避難所は、どんな人が運営するの？

避難所は、主に市民の皆さまのボランティアで運営されるんだ。それぞれの学校には避難所運営協議会という市民組織があって、普段から災害に備えて活動しているよ。



その避難所運営協議会って、どんなもの？

主に学校周辺の地域の方で組織されているよ。もしもに備えて、年に数回集まって、学校の備蓄倉庫を点検したり、災害時のマニュアルを作ったり、避難訓練を行ったりしているんだ。



そうなんだ。それは安心だね。じゃあ、災害の時はとりあえず避難所に行けばなんとかなるんだね！

それは違うんだ。みんなが一斉に避難所に詰めかけたら、避難所は人で溢れてしまうよ。本当に避難が必要な人のために、自宅の安全が確保されている人は自宅にいることが大切だよ。



私たちにお手伝いできることはある？

避難所の運営は避難所運営協議会のメンバーだけではとてもじゃないけれど人手が足りないんだ。災害時は、協議会のメンバーじゃなくても、避難所のボランティアとして活動できるよ。



保谷第二小学校避難所運営協議会
感染症流行時を想定した訓練を実施しました



中原小学校避難所運営協議会
市内の学校では珍しい、
建物と一体型の備蓄倉庫を確認しました

◆教育企画課 042-420-2822

※西東京市地域防災計画では、災害時の避難先として、市立小・中学校を「避難広場」及び「避難施設」として指定しています。本記事では、便宜上、「避難所」として表現しています。

周年記念式典を開催しました

向台小学校
開校60周年

向台小学校 校長 湯浅 泰美

学校を支えてくださっている地域の皆さまをはじめ、多くの方々からの協力を得て、昨年11月13日(金)に、開校60周年記念式典を挙げる事ができました。

年度当初は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催も危ぶまれました。従来と異なる形態ではありましたが挙行できたことは、ひとえに多くの方々からの支えのおかげと考えています。心から感謝いたします。

校歌斉唱の場面では、事前に録音した合唱に合わせて、6年生の児童が来賓の方々へ手話を披露しました。児童の姿に合わせて、来賓の方々も肩を揺らすなど、身体でリズムをとり、共に表現してくださいました。この姿こそ、本校が目指す「地域とともにある」学校であることを強く感じました。学校を支えてくださる方々への「感謝」を合言葉に、今後も質の高い教育活動を進めてまいります。



校歌斉唱の様子

栄小学校
開校50周年

栄小学校 校長 長尾 信一

本校は、武蔵野の面影を残すのどかな自然の中で、昭和45年に開校しました。校章や校歌からは、当時の教職員、児童、地域の方々、栄小学校に大きな夢や期待を託している様子がよくわかります。

それから半世紀。今年は、コロナ禍における感染対策をとりながらの教育活動を進めておりますが、テレビ放送による記念集会や、昨年11月24日(火)には、記念式典を盛大に挙行することができました。無事に執り行われたことに、心より感謝申し上げます。今後も、栄小学校の伝統を大切に、これからの社会を担う子どもたちを育ててまいります。



6年生児童によるぶち合わせ太鼓の演奏

コロナ禍の一年間

新しい生活様式に合わせた学校生活を送っています。

【臨時休業から学校再開】

今年度は新学期に入っただけで臨時休業となりました。そのため、子どもたちは楽しみにしていた学校生活を過ごせない期間が約3か月続き、我慢する時期となりました。

臨時休業中では、子どもたちが自主的に学習課題に取り組むため、保護者の方々にも多くの支援をいただきました。



【西東京市スタートアップ期間】

学校再開に当たっては、子どもたちの心と体の状況を踏まえ、緩やかに行いました。スタートアップ期間では、教員による面談や子ども同士の関わりを広げていく活動などを行い、子どもたちが学校生活に慣れていくことを目的としました。

【新しい生活様式に合わせた学校行事】

感染症拡大防止のため、苦渋の決断でしたが、学校行事の見直しを行いました。

■運動会

参加人数や発表内容を制限し、各校が工夫を凝らして実施しました。



■修学旅行

今年度は中止となりました。各校では、児童・生徒の希望を聞いて行き先や内容を決め、遠足やレクリエーションを楽しみました。



学校は、子どもたちに残念な思いをさせないように、創意工夫をしてきました。また、保護者や地域の方々のご多大なご協力のおかげで、新たな取組を行うことができました。

引き続き、新しい生活様式に合わせた教育活動を行うとともに、子どもたちにとって充実した学校生活となるよう、ご理解とご協力をお願いします。

◆教育指導課 042-420-2827

学校給食レシピ

西東京市栄養士連絡会では毎年、野菜を食べることを子どもたちにさらに意識してもらうため、市立保育園・学校給食共通献立を作成しています。

今年度の共通献立は、西東京市で多く収穫されるキャベツや人参などをたっぷり使った『キャベツのカレーポトフ』です。このメニューは、昨年11月に市立保育園、小・中学校の給食に取り入れられました。

地場の野菜を使った給食メニューを、ご家庭でも再現してみませんか。

『キャベツのカレーポトフ』

●作り方

●材料(4人分)

【具材】

- ・豚バラ肉(角切り) 80g
- ・ベーコン 1枚
- ・ソーセージ 2本
- ・セロリ 1/4本
- ・じゃがいも 中1個
- ・玉ねぎ 小1個
- ・にんじん 1/4本
- ・キャベツ 3枚

【調味料】

- ・鶏ガラスープ 260ml
- ・白ワイン 小さじ1
- ・塩 小さじ1/2
- ・カレー粉 小さじ1

- ①ベーコンは短冊切り、ソーセージは1cm幅、セロリはスライス、じゃがいもは乱切り、玉ねぎはくし切り、にんじんは少し厚めのいちょう切り、キャベツは一口大の四角に切る。
- ②豚バラ肉に白ワインを振っておく。
- ③豚バラ肉、ベーコンを軽く炒め、鶏ガラスープを注いで煮る。肉がやわらかくなったらソーセージ、野菜を加えて弱火でじっくり煮る。
- ④塩・カレー粉で味付けをする。※市販の鶏ガラスープの素を使う場合は、塩の量を少なめにしてください。



給食費の納め忘れはありませんか

市立小・中学校では学校給食法に基づく完全給食を実施しています。学校給食法の規定により、給食の実施に要する経費のうち、食材費を保護者の方々にご負担いただいています。納め忘れなどで給食費に滞納が生じると、食材の仕入れや支払いなどに影響が生じかねません。

年度末を迎えるに当たり、納め忘れがないか、いま一度ご確認をお願いします。家計の事情などで支払いが滞っている場合は、まずは学校にご相談ください。ご理解とご協力をお願いします。

◆学務課 042-420-2825

成人式祝辞の動画配信を行いました

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮して、1月11日(月・祝)の成人の日に関谷こもれびホールにおいて予定していた式典の開催を見合わせ、祝辞やメッセージの動画配信を実施しました。成人式の動画は、西東京市動画チャンネル(YouTube)で1月11日(月・祝)から18日(月)まで公開し、期間中は延べ2000回を超える視聴がありました。

配信した動画では、皆さまのご協力により、中学校の恩師や5人の新成人代表から、メッセージやご挨拶をいただきました。

新成人代表の挨拶には、これまで支えてくれた家族や恩師、地域の皆さまへの感謝や、将来の夢に向けた抱負、成人としての自覚と責任を持って社会に貢献していこうとする決意、そして学校や職場、家庭などでの日々の生活の大切さといった、各々の強い思いが表れていました。

この度成人の節目を迎え、大人の仲間入りをされた皆さまを改めてお祝いするとともに、社会の一員としてますますご活躍されることをお祈りします。

◆社会教育課 042-420-2831



新成人代表のご挨拶をいただいた塚越様(左)、田屋様(右)

さらに、防犯効果を高めるため、防犯カメラの存在を周知する看板を、カメラ1台に対し3枚程度掲出しています。

令和3年が子どもたちの夢や希望が膨らむ年に

教育長 木村俊二

まもなく市立小・中学校では卒業式が行われ、今年度の教育活動も終わろうとしています。この一年間、各学校では新型コロナウイルス感染症から子どもたちのいのちと健康を守り、「学び」を止めないための様々な対応を行ってきました。

また、保護者や市民の皆さまにおかれましては、教育委員会の諸施策に対して、格別のご理解とご協力をいただき、あらためて感謝申し上げます。そして何よりも、新型コロナウイルス感染症の拡大により、楽しみにしていた様々な学校行事の中止など、これまで経験したことのない学校生活にあっても、お互いを思いやり、助け合ってきた子どもたちに心からの称賛の言葉を送ります。

西東京市教育委員会は、令和3年が子どもたちの夢や希望が膨らむ年になるよう、様々な施策を推進してまいります。

その1つとして、児童・生徒全員にタブレットを配布し、学校の授業だけでなく家庭学習での活用を可能とする「西東京市GIGAスクール構想」の実現に向け取り組んでまいります。この「西東京市GIGAスクール構想」により子どもたちの学習意欲を高めるとともに、子どもたちの個性や能力に応じた「多様な学び」を保障し、特別支援教育をはじめとする「個に応じた教育」の充実を図ってまいります。

2つとして、学校施設の老朽化や今後の児童・生徒数の変動、「学校を核とした地域づくり」などに対応するために、「学校施設の適正規模・適正配置」に向けた取組を進めてまいります。また、国の「35人学級編成」の方針に基づいて、市立小学校の全ての学年で「35人学級」の設置を進めてまいります。

3つとして、「西東京市子ども条例」の趣旨を踏まえ、子どもたち一人ひとりを大切にする「西東京あったか先生プロジェクト」の取組を進めてまいります。「教育は人なり」と言われます。この取組によって西東京市の全ての学校の教職員が、子どもたちへの深い愛情をもって、きめ細かな学習指導・生活指導を進めてまいります。

これらの施策を通じて、教育委員会と家庭・地域・学校の連携を深めながら、「子どもたちの笑い声が聞こえるまち」を目指して、教育環境の整備に努めてまいります。今後とも、市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

市立小・中学校登下校区域への防犯カメラの設置

子どもたちの安全確保と、地域の見守り活動の補完を目的として、市内の登下校区域に合計99台の防犯カメラを設置しています。

設置に当たっては、近隣住民の皆さまにご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

設置箇所については、市ホームページで公開しています。また、防犯カメラの存在を知らせる看板等をカメラの周辺に設置することで、犯罪の抑止効果を高めています。

今後も、子どもたちを犯罪や事故から守るため、防犯や交通安全の取組を続けていきます。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



◆学務課 042-420-2824

来年度から子どもたちの学びが変わります

来年度から西東京市GIGA(ギガ)スクール構想が始まります。

子どもたちに一人一台のタブレット端末を配布し、「新しい文房具」として授業等で活用していきます。

子どもたちがこれからの時代を生きていくうえで、基盤となる資質・能力を育む教育の推進を図ります。

◆教育指導課 042-420-2827

西東京市学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針の策定

教育委員会では、学校を取り巻く状況の変化に対応するため、児童・生徒数などのデータに基づき、「西東京市学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針」を策定しました。

策定に当たっては、昨年8月20日(木)から9月23日(水)までの1か月間、パブリックコメントを実施し、市民の皆さまからのご意見を募集しました。

今後はこの基本方針の内容に沿って、学校施設の整備内容や時期、費用等を具体的に示す「学校施設個別施設計画」を策定していきます。

この基本方針は、市ホームページ及び情報公開コーナーで公開しています。

◆教育企画課 042-420-2822

国及び東京都教育委員会からの表彰

文部科学大臣優秀教職員表彰

学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員及び教職員組織について、その功績をたたえるため、文部科学大臣から表彰状が授与されました。

西東京市からは、次の職員が表彰されました。

◇栗原 光世(住吉小学校 主幹教諭)

学校活動支援団体等に対する感謝状贈呈

長年にわたり、学校活動の支援及び地域における児童・生徒の育成活動を続けている個人・団体に対し、今後の活動継続を奨励するため、東京都教育委員会から感謝状が贈呈されました。

西東京市からは、次の団体が表彰されました。

◇西東京市青少年育成会 向台けやき会(向台小学校)

東京都教育委員会職員表彰

東京都の教育の発展、学術、文化の振興に貢献し、その功績が顕著で、かつ勤務成績の優秀な職員の功労をたたえるため、東京都教育委員会から表彰状が授与されました。

西東京市からは、次の職員が表彰されました。

◇水野 伸一郎(中原小学校長)

◇矢野 尊久(田無第二中学校長)

◆教育企画課 042-420-2822

東京都教育委員会表彰(健康づくり功労)

児童・生徒の健康づくりにおいて、その指導、活動を通じて優れた功績があったとして、東京都教育委員会から表彰状が授与されました。

西東京市からは、次の方が表彰されました。

◇吉岡 政雄氏(柳沢中学校ほか5市立小・中学校 元学校薬剤師)

◇橋岡 孝之介氏(栄小学校 学校医)

◆学務課 042-420-2825

耐震補強等改修工事

中央図書館・田無公民館は築45年が経過し、耐震性の不足及び施設の劣化が見られることから、改修工事を実施します。これに伴い、4月1日(木)から来年3月31日(木)(予定)まで休館します。

中央図書館の予約資料の貸出しなどができる臨時窓口を5月1日(土)に開設します。その他詳細については図書館ホームページ等で順次お知らせします。

田無公民館休館中は、柳沢公民館内に事務室を移転します。

田無総合福祉センター3階の一室を、田無公民館(仮)活動室として利用できます。

詳細については、柳沢公民館までお問い合わせください。

長期間ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆中央図書館 042-465-0823

◆柳沢公民館 042-464-8211